

Nobuyuki Hayashi

Hitoshi Miyata

林信行・宮田人司

Small Talk

Series Vol.4

工芸を届けるデザイン - 作り手と受け手の新しい出会い方 -

2025.10.18
14:00-15:30

金沢未来のまち創造館2F コワーキングスペース

お申込



伝統工芸品は、元来職人が大名などの要請に応じて製作してきた。時を経て、作り手が自由な表現で作品を創り、買い手が作品を直接購入することが多くなった。その結果、買い手の要望と作り手の意図を仲介する目利きが少なくなっている。伝統工芸を継承、進化させて未来に繋いでいくために、その価値を見出す潜在的な顧客にどのように届けていくか、新しい視座が求められている。

Small Talk第4弾には、長年美術工芸の作り手と買い手を繋ぐお仕事をされてきた久田健仁さんをゲストにお迎えして、工芸をどのように人々に届けることができるかについて幅広い視点で議論します。



久田 健仁

美術工芸 たなか 取締役

1990年代から、九谷焼の買付と販売を手掛ける。東京をはじめ、全国主要都市の大手百貨店で、九谷焼の人間国宝である徳田八十吉氏や吉田美統氏など、錚々たる作家の個展をプロデュースしてきた。大阪で活動していた時期は、市場やオークションでの買付を数多く手掛け、九谷焼以外にも多様なやきもの、工芸全般にも洞察を深めた。近年では、若手作家や他地域の作家も積極的に支援し、現代アート、工芸、骨董等を取り扱うギャラリー、金澤水銀窟の企画運営にも参画している。



林 信行

IT ジャーナリスト / 作家

1990年からIT最前線を取材。アップルが開催するイベントのほとんどに参加し、アップルやグーグルのトップにも取材。日本を代表するITジャーナリストとして地位を確立するとともに、デザインやアート、歴史を生き抜いた伝統を視野に未来を考え発信している。著書「スティーブ・ジョブズ偉大なるクリエイティブ・ディレクターの軌跡」「Googleの72時間 東日本大震災と情報・インターネット」ほか。ネットメディアでの執筆も多数。



宮田 人司

連続起業家 / 投資家 / ミュージシャン

MISTLETOE JAPAN代表。インターネット黎明期にISP事業、オンラインゲーム開発等を経て、1998年に世界初の着メロのダウンロードサービスを手掛け、新たな巨大音楽市場を創造。2010年より金沢へ移住し、まちづくり等へ貢献。2017年から食・農をアップデートする株式会社OPENSAUCEを金沢市にて創業。2019年よりMISTLETOE JAPAN代表に就任し、多種多様な分野のスタートアップ支援や起業家支援を行なっている。

主催:



TENJO
KANAZAWA

[金沢市委託事業]